

Blocking Reagent -Chemically Defined-

取扱説明書

--- 目 次 ---

(1) はじめに	2
(2) 製品内容	2
(3) 関連製品	2
(4) 使用例：ウェスタンブロッティング	2
(5) 使用例：ELISA	3

ご注意

1. 本試薬は研究用試薬です。診断・臨床用試薬としては使用しないでください。
2. 本試薬は組成濃度が最適化されていますので、希釈等を行うと本来の性能が出ない場合がありますので、ご注意ください。

(1) はじめに

本製品はタンパク質フリーの Ready to use のブロッキング剤ですまた、リン酸を含みませんのでリン酸化タンパク質検出の際にもご使用いただけます。

●本製品の特長●

1. Ready-to-Use のブロッキング溶液
各ブロッキング溶液は最適なブロッキングが可能のように予め調製されていますので、希釈せずご使用ください。
2. 各アプリケーションに最適化した組成
最適なブロッキングを実現するため、ウェスタンブロット用と ELISA 用に調整されています。
3. ウェスタンブロット用
ウェスタンブロット用のブロッキング溶液は一般的に用いられるスキムミルクよりも感度が高くなる様に設計されています。
4. ELISA 用ではプレコートプレートとして乾燥することで長期保存が可能*
ELISA 用のブロッキング溶液は抗体や抗原を固相化した後に充分乾燥させることで長期間（3ヶ月程度）保存可能な設計になっていますので、毎回プレートを固相化・ブロッキングする手間を省くことが可能です。
*：抗体や抗原が長期保存に耐えられないものは除きます。

(2) 製品内容

品番	品名	容量
IS-CD-500W	Blocking Reagent for WB-Chemically Defined-	500ml
IS-CD-500E	Blocking Reagent for ELISA-Chemically Defined-	500ml

(3) 関連製品

本製品を使う際に 100%化学成分で構成された抗原抗体反応促進試薬・IMMUNO SHOT-Platinum-を用いることで、リン酸化タンパク質の検出やその他タンパク質を反応系に入れたくない場合など、様々な免疫アッセイ系利用できるように設計されています。

品番	品名	容量
IS-P-250	IMMUNO SHOT-Platinum-	250ml
IS-P-500	IMMUNO SHOT-Platinum-	500ml

(4) 使用例：ウェスタンブロッティング

- 1) SDS-PAGE の後、PVDF へのタンパク質を転写します。
- 2) タンパク質を転写したメンブレンを 10mL のブロッキング溶液が入ったトレイへ浸し、1 時間、シェーカなどで攪拌しながらブロッキングして下さい。
- 3) 以降の抗体反応や発色反応は通常の方法で行ってください。

(5) 使用例：ELISA

抗原を検出する際の抗体サンドイッチ法と抗体を検出する際の直接法（括弧内）について記載します。

- 1) 抗体（抗原）固相化は通常の方法で行います。固相化ウェルを 300 μ L の PBS-T で 3 回洗浄します。
- 2) 各ウェルに 200 μ L のブロッキング溶液を分注し、1 時間 37℃でブロッキングをします。
- 3) ブロッキング溶液を捨てた後、ペーパータオル上でタッピングし完全にブロッキング溶液を除去します。
- 4) 以降の抗体反応や発色反応は通常の方法で行ってください。
- 5) 固相化プレートを保存する場合は、先ず、完全にブロッキング溶液を除去したプレートを乾燥させます。乾燥は風乾で行って良いですが、乾燥中にウェル中にゴミが入らないように注意して下さい。完全に乾いたことを確認した後、乾燥剤が入ったアルミパックなどに入れて密閉し、4℃で保存下さい。3 ヶ月は安定に利用できます。

注：固相化する抗原や抗体が不安定なものの場合には、長期保存が出来ない場合がありますのでご注意下さい。

お問い合わせ先



コスモ・バイオ株式会社 20 東陽駅前ビル

URL : <http://www.cosmobio.co.jp/>

● 営業部（お問い合わせ）

TEL : (03) 5632-9610 FAX : (03) 5632-9619

TEL : (03) 5632-9620